

- ・ 台風7号及び前線等による大雨に対応するため、7月3日6時40分に非常体制に入り、被害や災害対応の状況等について情報を収集・共有。
- ・ 西日本各地での河川の氾濫、土砂崩れ等の大規模な災害の発生を受け、7月9日10時30分から、災害対策本部会議を開催。被害状況に関して現場や本省等からの情報を共有するとともに、専門家の派遣を行う体制を確認。
- ・ 堤防が決壊した高梁川水系小田川や浸水した下水道施設（ともに岡山県倉敷市）での現地調査、大規模な土砂崩れが発生した広島県・愛媛県でのヘリコプターによる調査等を実施するなど、河川、下水道、土砂災害、道路等の専門家を災害現場に派遣。



災害対策本部会議の状況(7月9日)